

◆歴史文化施設のめざすべき方向性 — 他館の基本理念・基本方針 —

<p>事例1 茅ヶ崎市博物館</p>	<p>使命：茅ヶ崎の自然やそこで営まれた人びとのくらしを伝える資料などを、市民をはじめとする利用者と協力して活動することにより蓄積し、活用し、未来の人びとへ伝えていく。</p> <p>活動の基本方針：「市民・利用者とともに考え、活動し、成長する資料館」</p> <p>ア 全ての活動を市民・利用者へ開く イ 地域に根差しながら、茅ヶ崎市域を超えた活動を展開 ウ 総合的な観点で活動 エ より多くの人が訪れるための活動</p>
<p>事例2 能美ふるさとミュージアム</p>	<p>郷土の豊かな自然と悠久の歴史をともに学び、守り、伝え、より能(よ)き美来(みらい)を育む博物館</p> <p>①ともに学ぶ ②ともに守る ③ともに伝える ④未来を育む</p>
<p>事例3 豊田市博物館</p>	<p>基本理念：「とよた」を受けつぎ、未来の「とよた」をつくる "WE LOVE とよた"の拠点 多様な自然・文化的特性をもち、様々な人々が集い暮らす豊田市。 ここは、あなたの暮らしに気づきをもたらし、「とよた」を育てるための みんなでつくり続ける博物館です。</p> <p>使命：1. 「とよた」を知り、守り、未来へ伝える 2. 「とよた」に触れ、自由な学びを育む 3. 多様な人々や文化に出会い、「とよた」の魅力や新たな価値を発見する</p>
<p>事例4 大野城 心のふるさと館</p>	<p>コンセプト：『一歴史と、まちと、人と、想いとー「つなぐ、つながる。」』市民ミュージアム</p> <p>設置目的：郷土の歴史、民俗等に関する資料の保存及び活用により、市民の郷土の歴史に対する理解を深め、歴史の継承を図るとともに、地域資源を活用した市民の交流促進及び地域の活性化に寄与するため。</p>
<p>事例5 諫早市美術・歴史館</p>	<p>コンセプト：諫早全体の貴重な歴史資料の展示および保存継承を行うことにより、市民や来訪者が「諫早」を理解し、愛着を育てる場とします。また、県展をはじめ、市民作品の発表の場として文化芸術活動の振興を図ります。</p>